

経営方針

経営方針の策定にあたって

当協会は、平成23年4月1日に公益財団法人へ移行したことに伴い、「みどり・環境の保全と創造の普及啓発」、「県民の健康・福祉の増進」、「地域社会の健全な発展」に寄与することを目的とした事業を実施し、不特定多数の者の利益の増進を図ることが明確となりました。

このため、今後の当協会の事業運営は、定款の目的を実現するため、公益財団法人として長期間に亘る安定した公益性の高い公益目的事業を実施するとともに、公益目的事業を実施するための経営基盤を強化することが求められております。

このことから、当協会は公益財団法人としての事業の方向性や、将来に亘り安定的に公益目的事業を実施するための経営基盤の確立に向けて、中長期の経営方針を策定しました。

今後、協会の役員から事務局職員、各公園の第一線の職員に至るまで、この経営方針を共有し、事業運営に臨みます。

【経営理念】

協会は、都市緑化及び自然環境保全に関する県内におけるリーダー役として、みどりの普及啓発や都市公園及び自然公園利用施設の適切な管理運営と健全な利用増進を推進し「県民の健康」と「県民のやすらぎの場となる快適な生活空間を創造」し、地域社会に常に信頼される公園経営を実践します。

【経営・事業方針】

1 公益財団法人としての公益性の高い事業の実施

(1) 地域に根ざした質の高い都市公園、自然公園の管理運営を行います

- ア これまでの蓄積された技術・ノウハウを活かした効率的な管理をします
- イ 利用者の満足度を高めます
- ウ 新規利用者及びリピーターの増加を図ります
- エ 地域の災害への備えを強化します
- オ 地域住民のニーズや地域特性を活かした管理運営を実施します

(2) 公園資源を幅広く活用し、県土のオアシスづくりを目指します

- ア 公園のみならず、公園周辺の様々な自然的、社会的資源を活用した事業を展開し、地域社会の健全な発展に寄与します
- イ 神奈川のみどり・環境の保全と創造を支援します

2 公益目的事業を安定的に実施するための収益確保

公益目的事業を安定的に実施するための収益確保に取り組めます。

3 経営基盤の強化

収益事業での収益や事業費の節減による財源を確保し、中長期の経営基盤の強化と安定を図ります。

4 事業運営を支える組織執行体制の確立

最少の組織で最大の効果を発揮させるため、業務に見合った適正な人材配置など、効率的で柔軟な組織体制を確立します。